

議題等	<p>《次第》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 総括挨拶 3. 委員紹介とあいさつ 4. 事業進捗状況説明 5. 今年度タイムスケジュールについて 6. 今年度の具体的活動の協議・検討 7. その他 意見交換 8. 所連絡 次回開催日時検討 9. 閉会 <p>《議事内容》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 <ul style="list-style-type: none"> ・幹事校総括の事務局より開会宣言。 2 幹事校総括挨拶 <ul style="list-style-type: none"> ・幹事校総括の前川委員より前年度2月実施の成果報告会について報告を行う。また今年度事業について説明を行う。 3 委員紹介とあいさつ <ul style="list-style-type: none"> ・担当者変更により、委員の変更等があったので改めて紹介とあいさつを行う。各委員の本年度事業での役割を確認する。 4. 事業進捗状況説明 <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より前年度最終成果の報告と今年度事業成果目標についての説明を行う。また今年度タイムスケジュールについても確認する。 5 今年度のタイムスケジュールについて <ul style="list-style-type: none"> ・今年度事業終了までのタイムスケジュールについて確認した。 また、今後の実施委員会・各分科会の開催予定について確認する。 6 今年度の具体的活動の協議・検討 <ol style="list-style-type: none"> 1) 事業概要説明 <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度までの事業進捗状況を改めて説明し、本事業の趣旨を確認する。 その後最終年度である今年度事業の目的を、各委員に周知した。 また、各分科会の今年度の具体的活動について事業の経緯を踏まえ全体で確認した。
-----	---

議題等

2) 今年度最終成果の確認

- ・今年度最終成果目標について全員で確認した。併せて各分科会の協議内容と最終目標についても協議する。

「情報共有ネットワーク構築分科会」

- ・情報共有データベースシステムの完成

「職業教育スキルアップカリキュラム構築分科会」

- ・スキルアップカリキュラムの実証
- ・協力企業と人ターンシップの連携強化

7. その他 意見交換

8. 所連絡。次回開催日時検討

- ・次回までの持越し確認事項を改めて説明し全体に周知した。
また、今年度会議開催日時についても予定を確認した。

9. 閉会

《各委員からの意見》

4. 今年度の具体的活動の協議・検討

【情報共有ネットワーク構築分科会】

- ・今年度成果目標について

本事業は3か年計画事業であること、今年が最終年度であり「完成年度」であること。今年度成果目標として「生徒カードデータ版」を内容を検証し最終外部業者にて作成してもらい成果物とすることなど説明があった。

(事務局)

- ・「生徒カード」のデータ版を作成する際に、できれば各校で自由に質問を追加できるような設定をしてもらいたい。各校により生徒の状況や特色が違うので一律同じ設問内容や記録状態にはいかないと考える。ぜひ、検討すべきではないか。

(千代田委員)

- ・本校でも多彩な生徒が在籍しており、会議の性質上他の高等専修学校が使用しやすい各校に応じた形のものにするために、自由度はあるべきではないかと考えます。

(岡崎委員)

【情報共有ネットワーク構築分科会】

- ・今年度成果目標について

今年度は、大阪技能専門学校において昨年まで構築した「スキルアップカリキュラム」を試験運用している。これについて担当教員から意見をもらい更にブラッシュアップしていく。

さらには、「高等専修版ジョブカード」を完成させる目標である。次回会議までには、形したいので各委員で意見をまとめもらいたい。

(事務局)

- ・「スキルアップカリキュラム」に関しては、先ほど分科会で出た意見を参考に各校の生徒たちが使用しやすい形に今年度改善していくのがよいのではないかと。

(前川委員)

- ・先ほどの分科会の意見を参考に再度記述方式や説明内容を検討し今年度完成までもっていきたいと考えます。

(原田委員)

《会議風景》



議題等

事業名	「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」																										
会議名	様々な問題を抱える高等専修学校生が社会人として定着するための地域ネットワークシステム構築事業 第2回実施委員会																										
開催日時	2020年11月25日(水) 16時40分～17時30分																										
場 所	大阪技能専門学校 会議室 (大阪府岸和田市神須屋町 413)																										
出席者	<p>①実施委員会構成員(委員)</p> <table border="0"> <tr> <td>大阪技能専門学校</td> <td>前川委員</td> <td>大阪技能専門学校</td> <td>千代田委員</td> </tr> <tr> <td>英風女子高等専修学校</td> <td>西口委員</td> <td>(株)日本トラフィックサービス</td> <td>広末委員</td> </tr> <tr> <td>東朋高等専修学校</td> <td>岡崎委員</td> <td>岸和田市立久米田中学校</td> <td>佐々木委員</td> </tr> <tr> <td>アリバ有限公司</td> <td>細田委員</td> <td>岸和田公共職業安定所</td> <td>小川委員</td> </tr> <tr> <td>若者サポートステーションやまと</td> <td>原田委員</td> <td>ボデーショップ岩本</td> <td>岩本委員</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(計10名)</p> <p>②事務局</p> <table border="0"> <tr> <td>大阪技能専門学校</td> <td>三浦</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(計1名)</p> <p>③オブザーバー</p> <table border="0"> <tr> <td>大阪技能専門学校</td> <td>有末</td> <td>大阪技能専門学校</td> <td>松長</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(計2名)</p> <p style="text-align: right;">(参加者合計 13名)</p>	大阪技能専門学校	前川委員	大阪技能専門学校	千代田委員	英風女子高等専修学校	西口委員	(株)日本トラフィックサービス	広末委員	東朋高等専修学校	岡崎委員	岸和田市立久米田中学校	佐々木委員	アリバ有限公司	細田委員	岸和田公共職業安定所	小川委員	若者サポートステーションやまと	原田委員	ボデーショップ岩本	岩本委員	大阪技能専門学校	三浦	大阪技能専門学校	有末	大阪技能専門学校	松長
大阪技能専門学校	前川委員	大阪技能専門学校	千代田委員																								
英風女子高等専修学校	西口委員	(株)日本トラフィックサービス	広末委員																								
東朋高等専修学校	岡崎委員	岸和田市立久米田中学校	佐々木委員																								
アリバ有限公司	細田委員	岸和田公共職業安定所	小川委員																								
若者サポートステーションやまと	原田委員	ボデーショップ岩本	岩本委員																								
大阪技能専門学校	三浦																										
大阪技能専門学校	有末	大阪技能専門学校	松長																								
議題等	<p>《会議の目的》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各分科会の進行状況を共通認識する。 事業終了に向けて成果物の確認と完了スケジュールの調整を行う。 <p>《次第》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 総括挨拶 3. 委員紹介とあいさつ 4. 事業進捗状況説明 5. 今年度の具体的活動の協議・検討 6. その他 意見交換 7. 所連絡 次回開催日時検討 8. 閉会 																										

議題等	<p>《議事内容》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 <ul style="list-style-type: none"> ・幹事校総括の事務局より開会宣言。 2 幹事校総議題等括挨拶 <ul style="list-style-type: none"> ・幹事校総括の前川委員より今年度事業について最終成果目標について説明を行う。 3 事業進捗状況説明 <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より全体の進捗状況の説明を行う。 また、各分科会の決定事項並びに検討事案について細かく説明し全員に周知した。 4. 事業進捗状況説明 <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より今回の各分科会の進捗状況と協議事項についての説明を行う。 今年度タイムスケジュールについても確認する。また、今後の実施委員会・各分科会の開催予定について確認する。 5. 本会議の具体的活動の協議・検討 <ol style="list-style-type: none"> 1) 事業概要確認 <ul style="list-style-type: none"> ・前回会議までの事業進捗状況を改めて説明した。 併せて、事業スケジュールを踏まえたうえで、各委員の今後の検討事案及び作業内容について確認を行う。 2) 今年度最終成果について <ul style="list-style-type: none"> ・今年度最終成果物について決定しなければならない内容を検討・協議した。併せて、完成時期を踏まえたスケジュールを全員で確認した。 6. その他 意見交換 7. 所連絡 次回開催日時検討 <ul style="list-style-type: none"> ・次回までの持越し確認事項を改めて説明し全体に周知した。 また、次回会議開催日時についても予定を確認した。 8. 閉会
-----	---

議題等	<p>《各委員からの意見》</p> <p>5. 本会議の具体的活動の協議・検討</p> <p>2) 今年度最終成果について</p> <p>【情報共有ネットワーク構築分科会】</p> <p>『生徒カードについて』</p> <p>実際の生徒カードですが、これまで検討してきた中で、印刷には対応しますがデータでの運用がメインになってくると思われます。</p> <p>その際に保管場所を「クラウド」にするのか「ホスト的なコンピュータ内」にするのかによって導入方法などにそれぞれメリット・デメリットがあるようです。</p> <p>その件に関して、実際の制作会社側に確認を取り次回会議までに資料を作成します。ぜひ皆さんで検討いただきたいです。 (事務局)</p> <p>【職業スキルアップカリキュラム構築分科会】</p> <p>先ほど「職業教育スキルアップカリキュラム構築分科会」の会議が行われましたが、改めて企業側、採用側からの意見等がありますか。</p> <p>『副教材の内容について』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採用側からの意見として申し上げますと、面接などの受け答えに関して「ロールプレイング」という意見がありました。確かにその通り行われると学校側としては安心かもしれないが、採用側としては熱意が感じられない場合が多いです。少くく失敗しても「この仕事で頑張りたい」というものが感じられた方が服装や言葉遣いよりも大切だと思います。 (細田委員) ・私どもの企業では、実際の面接試験よりもそれまでの本人との対面の中での対応に重点を置いています。面接では、学校側と本人の練習の成果だと思っておりますが、どうしても決められた内容や回答が多くなり本当の本人の状況や考えが見えないことが多いです。 (広末委員) ・私どもハローワークでは「応募前見学」を非常に重視しています。面接・応募ではやはり型にはまったやり取りや受け答えになってしまいます。職場見学ですと名前も何も残さず気軽に見学や仕事内容も確認でき職場の雰囲気も感じれると思います。 (小川委員) ・今のような企業側からの意見を副教材の中に「コラム」のような形で入れ込むのはどうか。あまり固い内容で教科書的にするのではなく取組みやすいものにするのはどうか。 (事務局)
-----	---

《会議風景》



議題等

事業名	「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」																						
会議名	様々な問題を抱える高等専修学校生が社会人として定着するための地域ネットワークシステム構築事業 第3回実施委員会																						
開催日時	2020年12月22日(水) 16時40分～17時30分																						
場 所	大阪技能専門学校 第2情報室 (大阪府岸和田市神須屋町413)																						
出席者	<p>①実施委員会構成員(委員)</p> <table border="0"> <tr> <td>大阪技能専門学校</td> <td>前川委員</td> <td>大阪技能専門学校</td> <td>千代田委員</td> </tr> <tr> <td>英風女子高等専修学校</td> <td>西口委員</td> <td>(株)日本トラフィックサービス</td> <td>広末委員</td> </tr> <tr> <td>東朋高等専修学校</td> <td>岡崎委員</td> <td>若者サポートステーションやまと</td> <td>原田委員</td> </tr> <tr> <td>アリバ有限公司</td> <td>細田委員</td> <td>ボデーショップ岩本</td> <td>岩本委員</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(計8名)</p> <p>②事務局</p> <table border="0"> <tr> <td>大阪技能専門学校</td> <td>三浦</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(計1名)</p> <p>③オブザーバー</p> <table border="0"> <tr> <td>大阪技能専門学校</td> <td>有末</td> <td>大阪技能専門学校</td> <td>松長</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(計2名)</p> <p style="text-align: right;">(参加者合計 11名)</p>	大阪技能専門学校	前川委員	大阪技能専門学校	千代田委員	英風女子高等専修学校	西口委員	(株)日本トラフィックサービス	広末委員	東朋高等専修学校	岡崎委員	若者サポートステーションやまと	原田委員	アリバ有限公司	細田委員	ボデーショップ岩本	岩本委員	大阪技能専門学校	三浦	大阪技能専門学校	有末	大阪技能専門学校	松長
大阪技能専門学校	前川委員	大阪技能専門学校	千代田委員																				
英風女子高等専修学校	西口委員	(株)日本トラフィックサービス	広末委員																				
東朋高等専修学校	岡崎委員	若者サポートステーションやまと	原田委員																				
アリバ有限公司	細田委員	ボデーショップ岩本	岩本委員																				
大阪技能専門学校	三浦																						
大阪技能専門学校	有末	大阪技能専門学校	松長																				
議題等	<p>《会議の目的》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各分科会の進行状況を共通認識する。 <p>事業終了に向けて成果物の確認と完了スケジュールの調整を行う。</p> <p>《次第》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 総括挨拶 3. 事業進捗状況説明 4. 今年度の具体的活動の協議・検討 5. その他 意見交換 6. 所連絡 7. 閉会 																						

議題等	<p>≪議事内容≫</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 <ul style="list-style-type: none"> ・幹事校総括の事務局より開会宣言。 2 幹事校総括挨拶 <ul style="list-style-type: none"> ・幹事校総括の前川委員より今年度事業について本会議をもってすべての会議が完了することとともに、今年度大変な状況の中で、最終会議まで協力いただいた各委員に対し感謝の言葉を伝えた。 最終成果物について、現時点での成果報告会の開催状況について説明を行う。 3 事業進捗状況説明 <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より、先ほど終了した各分科会の進捗状況と協議事項について説明を行った。 併せて、今後の成果報告書及び成果物の作成予定について確認する。 4. 議案内容の協議・検討 <ol style="list-style-type: none"> 1) 事業概要確認 <ul style="list-style-type: none"> ・本会議前に行われた各分科会の業進捗状況を改めて説明した。 併せて、事業スケジュールを踏まえたうえで、今後の活動内容について確認を行う。 <p>【情報共有ネットワーク構築分科会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 成果物の運用方法の検討及び配布方法について具体的に協議した。 <p>【職業教育スキルアップカリキュラム構築分科会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「高等専修学校生アンケート」の詳細な考察を発表 「副教材」の内容に関して最終決定を行う。 2) 今年度最終成果について <ul style="list-style-type: none"> ・今年度最終成果物についての各分科会での最終決定事項を周知した。 併せて、完成時期を踏まえたスケジュールを全員で確認した。 5. その他 意見交換 <ul style="list-style-type: none"> ・本事業終了後の活動内容に関して事務局より説明した。 ・各委員より情報交換会を行った。 6. 所連絡 7. 閉会
-----	---

《各委員からの意見》

4. 今年度の具体的活動の協議・検討

1) 事業概要確認

- ・本会議前に行われた各分科会の業進捗状況を改めて説明した。
併せて、事業スケジュールを踏まえたうえで、今後の活動内容について確認を行う。

【情報共有ネットワーク構築分科会】

- ・この「生徒個人カード」を広く普及した場合のメンテナンスの問題を検討する必要があると思います。
仮に、システムおよび個人のデータを「ブラウザ」で運用した場合、やはり各校のセキュリティの問題は無視できないと思います。
もし、データが消えてしまうようなことがあった場合に、本事業や開発元の責任になるのであれば、その点に関して協議し、対策しておくことが必要ではないでしょうか。
(西口委員)
- ・その点に関しては、どこかに記載しておく必要があるのでは。
(前川委員)
- ・その点を考えれば、っす手元データを別にするのが良いのではないのでしょうか。システムに関しては「クラウド管理」、データに関しては各校で管理というのが良いのではないのでしょうか。運用の際にどの様な問題が発生するか予測がつかないと思います。
(西口委員)
- ・実際にそのような方法が可能かどうか、システム会社の方に確認してみます。
(事務局)

議題等

【システム会社からの回答】

システムのみダウンロード形式で作成することは可能です。その際にはダウンロード後は、各校でローカル管理となります。

但し、運用に関して多少の知識が必要なのでマニュアル等が必要になってくるかもしれません。

ダウンロード方法としてはホームページでアドレスを公開してそこからダウンロードしてもらうという方法が良いのではないのでしょうか。

【職業教育スキルアップカリキュラム構築分科会】

- ・この3年間社会人としてスタートするための最低身に付けておくべきスキルの修得を目指して会議を重ねてきましたが、実際新社会人としてどの程度までのマナーやルールを期待されていますか。
(千代田委員)
- ・先ほどの分科会でも申し上げましたが、弊社としては真っ白な状態に来ていただいてわが社の業務にあうように研修を重ねていくべきと考えています。
しいて言えば「挨拶」はきちりどできるようにしていただけるとありがたいです。
(広末委員)